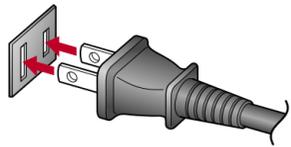
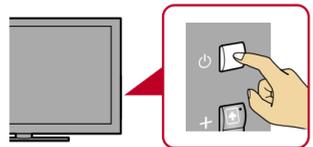


8 かんたん初期設定をする

1 プラグをコンセントに差し込む。

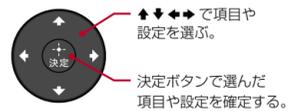


2 電源を入れる。



本機前面左側のI(電源ランプ)が、緑色に点灯していることを確認してください。

3 画面の指示に従い、同梱のリモコンで操作する。



ご注意

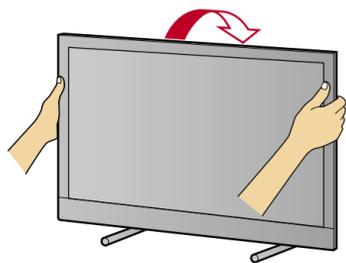


ご購入後の一回だけ、初期設定をする前に本機を快適に使うための処理をする必要があります。処理中、約40秒間は画と音が消え、本機前面のタイマーランプがオレンジ色に点滅します。処理中は電源を切らないでください。(この処理は、製造時に実施されている場合があります。)

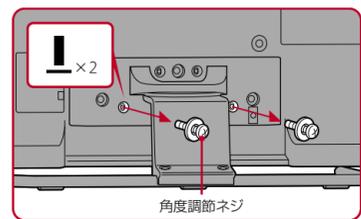
見やすい角度に調節する

22V, 26Vのみ

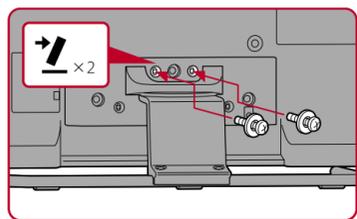
テレビの上側を持って、テレビの角度を調節する。



32Vのみ



1 角度調節ネジをはずす。

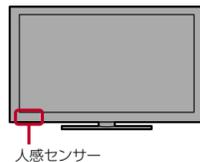


2 1ではずした角度調節ネジを締める。

よくあるご質問

Q 画面が消えたり電源が切れているのはなぜ?

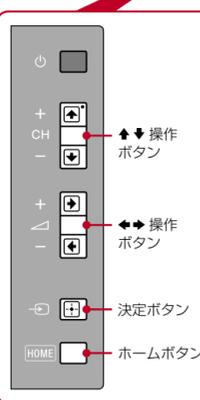
- 「人感センサー」の設定をご確認ください。
ホームメニューから、 (設定) → [機能設定] → [省エネ設定] → [人感センサー]を選択し、お好みの設定に変更してください。



- 本機の設置をご確認ください。
人感センサーの前に物を置くと正しく動作しないことがあります。

Q リモコンで操作ができないのはなぜ?

- リモコン登録設定をしてください。
かんたん初期設定をするときは、必ず本機付属のリモコンで行ってください。もし別のリモコンでかんたん初期設定を行った場合には、次の手順でリモコンを再登録してください。
テレビ本体横にあるボタンで操作し、ホームメニューから、 (設定) → [かんたん設定] → [リモコン登録]を選択し、画面の指示に従って登録してください。



Q 見たいチャンネルが選べないのはなぜ?

- もう一度、地上デジタル放送の受信設定をしてください。
ホームメニューから、 (設定) → [放送受信設定] → [デジタル放送受信設定] → [地上デジタル:自動チャンネル設定]を選び、[再スキャン]を行ってください。

Q 画面の明るさを調整するには?

- お好みの画質に調整することができます。
【例】リモコンのオプションを押し、[画質] → [バックライト]を選択して、お好みの明るさに調整してください。

製品について困ったときは

インターネットで問題解決

アドレスやキーワードを入力すると、Q&Aで問題を検索できます。

- 方法1 アドレスを入力
- 方法2 キーワードを入力

www.sony.co.jp/faq/bravia/

SONY Q&A を使って

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。
<http://www.sony.co.jp/support>

使い方	フリーダイヤル.....0120-333-020	左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「200」+「#」を押してください。
相談窓口	携帯電話・PHS 一部のIP電話 0466-31-2511	直接、担当窓口へおつなぎします。
修理	フリーダイヤル.....0120-222-330	
相談窓口	携帯電話・PHS 一部のIP電話 0466-31-2531	

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。
FAX (共通) 0120-333-389 ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

SONY®

かんたん 設置ガイド

4-271-530-04(1)

テレビを見るには、1 ~ 8 を行ってください。

詳しい説明は、別冊の取扱説明書をご覧ください。

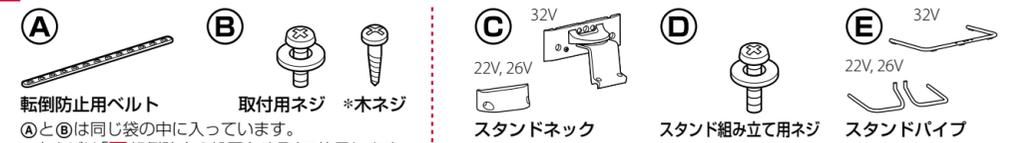
組み立てる前に付属のネジに合ったドライバーをご準備ください。

1 スタンドを組み立てる

ご注意

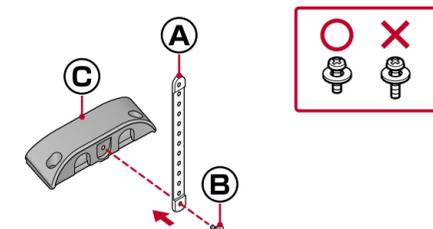
ドライバーで付属のネジを確実に締め付けてください。電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約1.5N・m(15kgf・cm)に設定してください。

「1 スタンドを組み立てる」で使用する部品一覧

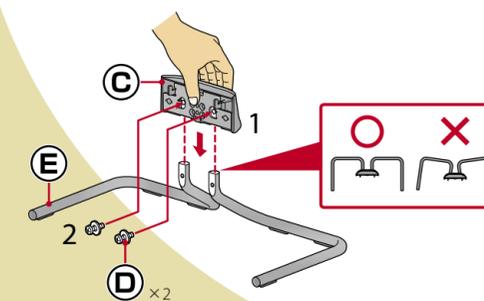


22V, 26Vのみ

1 転倒防止用ベルトを取り付ける。



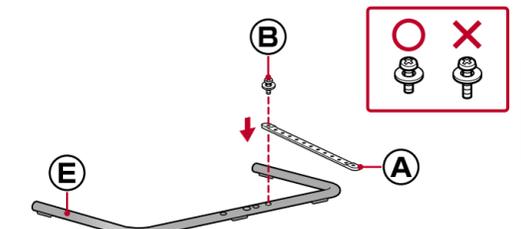
2 スタンドを組み立てる。



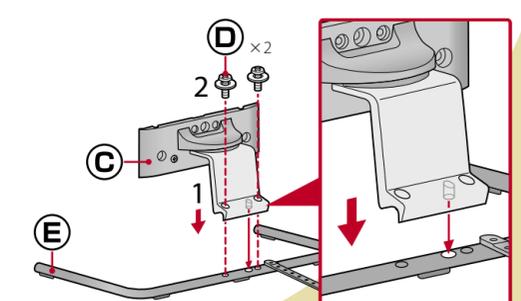
スタンドネックを上から押さえながら、ネジを締め付けてください。

32Vのみ

1 転倒防止用ベルトを取り付ける。

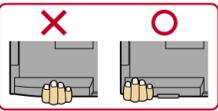


2 スタンドを組み立てる。



2 スタンドを取り付ける

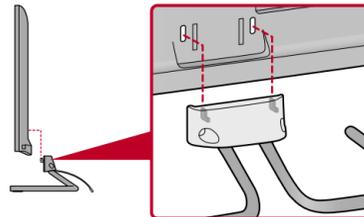
ご注意



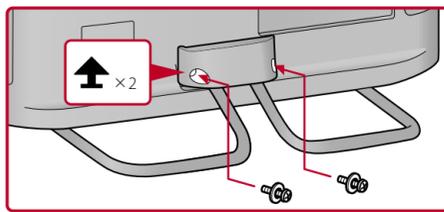
テレビ本体とスタンドを組み立てる際に破線部を持つと手をはさみかけの原因となります。破線部より外側を持ち設置してください。

22V, 26Vのみ

① 本体をスタンドに載せる。

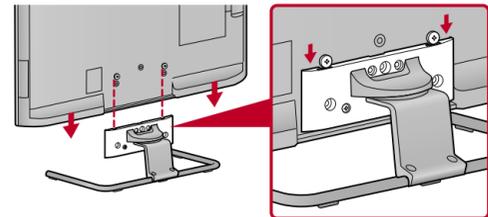


② 本体固定用ネジで留める。

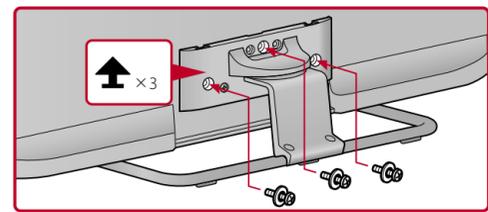


32Vのみ

① 本体をスタンドに載せる。

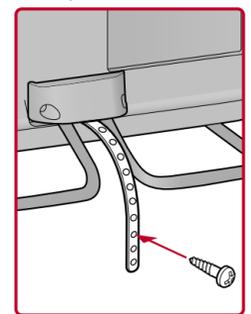


② 本体固定用ネジで留める。

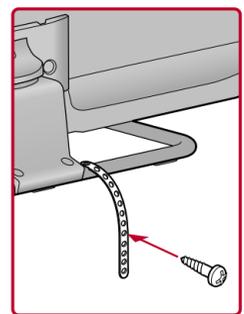


3 転倒防止の処置をする

22V, 26Vのみ

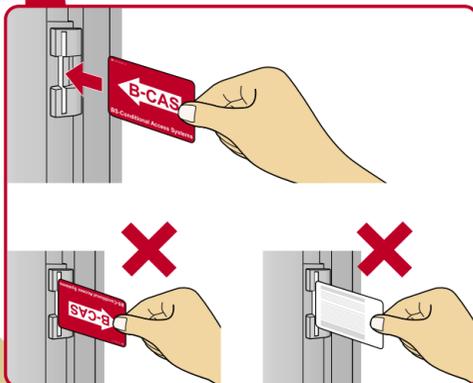


32Vのみ



電源コードは、出荷時は束ねてあります。

4 B-CASカード(デジタル放送用ICカード)を挿入する



5 テレビとアンテナをつなぐ

代表的な接続例

録画機器の接続は、つなぐ機器の取扱説明書をご覧ください。

使用するケーブル一覧

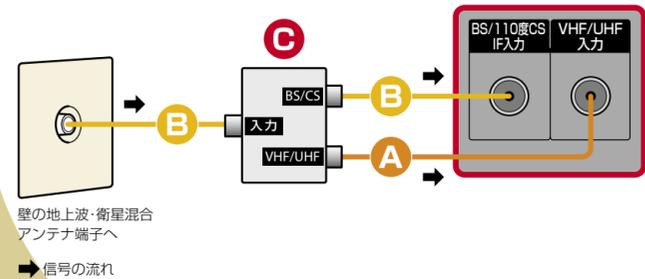


A VHF/UHF用同軸アンテナケーブル (別売、EAC-DS15SS (2011年1月現在)など)

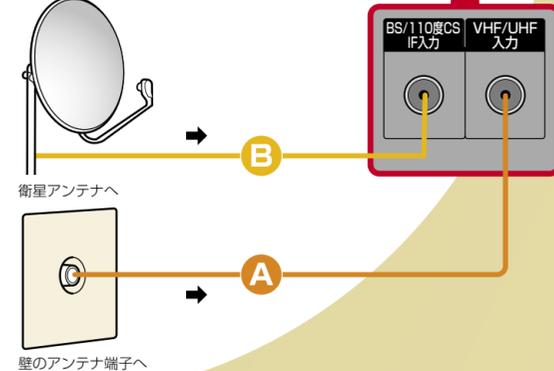
B 衛星用同軸ケーブル (別売)

C 110度CSデジタルに対応したCS/BS/地上波放送対応分波器 (別売、EAC-DSSM2 (2011年1月現在)など)

地上波と衛星放送の信号が混合の場合



地上波と衛星放送の信号が個別の場合



ご注意

ノイズや、映りが悪くなるのを防ぐため、しっかりつないでください。

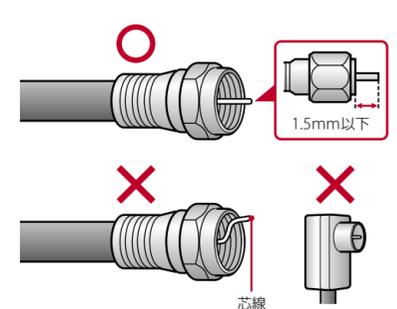
CS/BS/地上波分波器

110度CSデジタルに対応した、全端子電流通過型のCS/BS/地上波放送対応分波器を使ってください。また、全端子電流通過型のCS/BS/地上波放送対応分配器もご利用できます。

アンテナケーブル

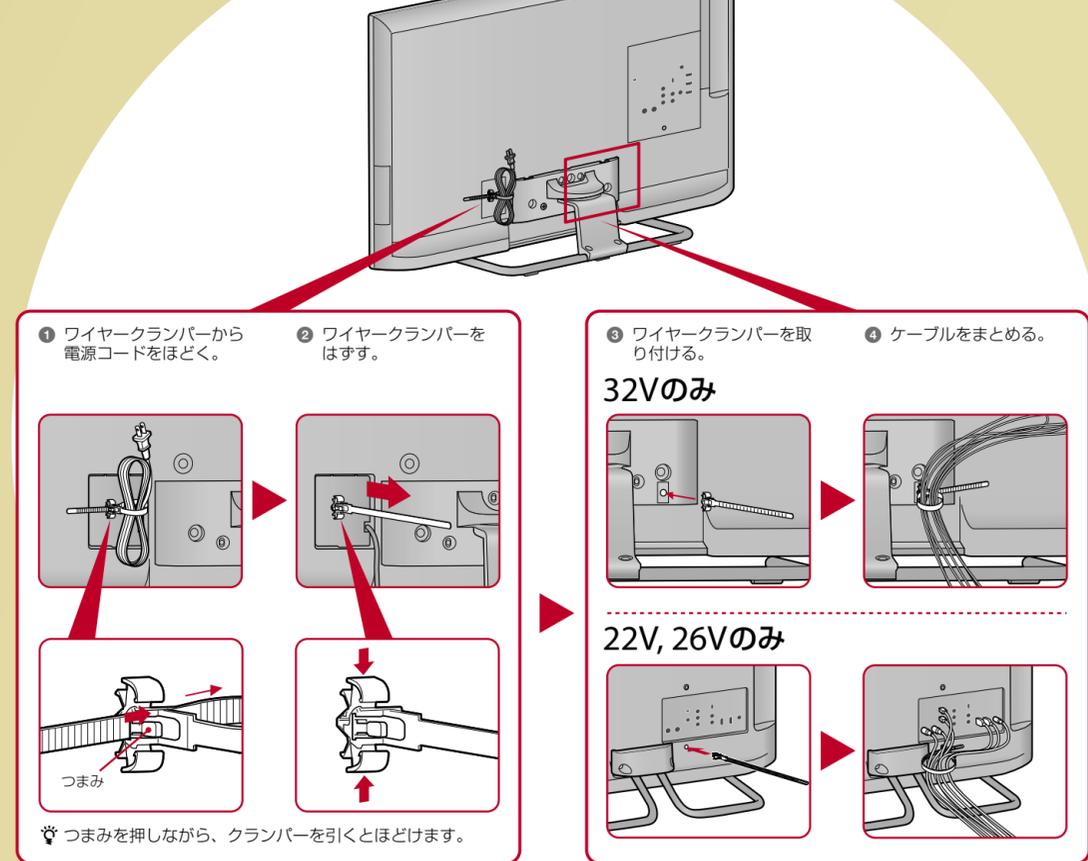
強度があり、端子がしっかりしたアンテナケーブルを選んでください。

アンテナケーブルをご確認ください。



6 ケーブルをまとめる

ワイヤークランパー(配線留め)を再利用します。



ご注意 電源コードはまとめないでください。

7 リモコンに電池を入れる

- ① 保護シートをはがす。
- ② カバーをスライドさせる。
- ③ 電池を入れる。

